

# 家庭教育支援チーム

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	那覇市家庭教育支援チーム (呼称: 結RIN ) URL: www.rinri-nahashi.com
②活動拠点	那覇市立城南小学校 地域連携室
③活動範囲	那覇市内全域
④組織体制	<p>41 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサポーター 30 名 (うち 保護司、民生委員、少年補導員、看護師、介護福祉士、保育士含む)</li> <li>・ママさん(現在子育て中のお母さん)サポーター11 名 (うち看護師、管理栄養士、介護士含む)</li> </ul>
⑤活動開始年度	17 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等)「結RIN 子育てセミナー」 那覇市家庭教育支援チーム 結 RIN 村吉 弥生 (TEL)090-5028-0182(E-mail)m-y-0312@ezweb.ne.jp

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

### ③活動内容

#### 【具体的な活動内容】

・「結 RIN」は、子育てライフを明るく楽しく過ごせるように、地域で開催している子育てセミナーを通して手を取り合い、協力しながら、1人1人と繋がっていけるように。との意味合いをこめています。

#### ・「結RIN 子育てセミナー」の開催

結 RIN 子育てセミナーは、年6回、那覇市内の小学校の地域連携室を利用して、感染対策に配慮しながら少人数にて開催しています。セミナーの対象者は、妊婦さんから子育て中の保護者の方です。毎回、子育てに関する異なったテーマで、講師をお招きし開催しています。講師御自身の子育てのエピソードも交えながら、優しくわかりやすく講話をしてくれます。今年度からは感染対策を行いながら、保護者同士の悩みや不安を共有・共感し、話し合う時間を設け、講師にその話し合いの中で出た質問や疑問を聞いています。また、講師の個人相談も設けています。

万が一のため、参加者は毎回保険に加入しています。(開催側負担)

#### 結RIN 子育てセミナーの様子



#### ・子ども倫理塾の開催

子ども倫理塾は、子どもの心を育てる場として、小学生を対象に活動の三本柱、学び・遊び・しつけを軸に開催しています。

公園草むしり、クリスマス遠足(こどもの国)、海遊びなど、様々な活動を通して、挨拶や後始末などの基本姿勢を学んでいます。なるべく子ども達が中心となるように当日の進行や、チラシ作りなどを任せ、保護者はサポートに徹しています。

#### 子ども倫理塾の様子



<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある 場合)</p>	<p>・子育てセミナー コロナ禍で今までと生活状況が変わり、子育てに悩みを抱えている保護者の方が増えました。少人数で開催することで今までより更にアットホームな雰囲気の中、小さなお子様連れでも安心して講話が聴けます。子育て世代の方同士でのグループトークが弾み、個人相談の時間も、これまでよりゆったりと設ける事が出来るようになりました。</p> <p>参加者から「コロナ禍の中、家の中で悶々としがちだったが、セミナーに参加して心が軽くなった。少人数での開催が嬉しい」「セミナーに参加して、講話で学んだ事や夫婦仲を再確認し、明るく実践したら家庭が良くなってきた」と嬉しい声がありました。</p> <p>・子供倫理塾 初めは、感染対策として野外での活動を開始したのですが、自然や動物に触れ合うことで、動物に対する思いやりや、自然環境に対しての関心を持つ場が増えました。</p> <p>子供倫理塾を通して、のびのびと活動することにより、子供同士の助け合いや、自己PR等、子供達が持っているそれぞれの良い個性を育む事が出来ました。</p>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (主催の家庭倫理の会那覇市より予算を組んで頂き活動しています )</p>